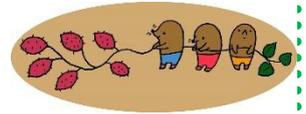


# むくのきだより 10月号



令和6年9月27日 港区立赤羽幼稚園 園長 中村 美奈子



## あかばねオリンピック ～ 赤羽幼稚園運動会 ～

園長 中村 美奈子

厳しい暑さが続いていましたが、朝晩は涼やかな風が吹くようになりました。赤羽幼稚園の園庭にも秋の虫たちが集まり、子供たちが夢中になって追いかけています。虫取り網を巧みに使って、いろいろな生き物を捕まえてくるゆり組の子供たち。嬉しそうに先生や友達に見せています。見せてもらった友達も、虫かごの中を覗き込み、興味津々です。

いよいよ明日、9月28日は「うんどうかい～あかばねオリンピック～」です。昨年の運動会を経験している年長ゆり組の子供たちから、「あかばねオリンピックをやります！」というお知らせを聞いて、「オリンピック?!」と瞳を輝かせる年少さくら組の子供たち。説明を聞きながら、夏休みに行われたパリオリンピックや、ひよっこ(未就園児の会)で参加した昨年の赤羽幼稚園運動会を思い出したようでした。日頃から、ねこまるダンスなど音楽に合わせて踊ることや、体育館やピロティでの遊びの中で走ることを楽しんでいる子供たち。年少さくら組の子供たちは、羽を付けて大好きな虫に変身し、嬉しそうに踊っています。玉入れなど、いろいろな競技も遊びの延長で楽しみながら取り組んでいます。年長ゆり組の子供たちは、司会や体操やプラカードなどの係の仕事を練習したり、みんなで話し合っリレーのチームや走順を決めたり、昨年のゆり組さんを思い浮かべながら、初めてのことにも挑戦しています。

年長ゆり組の子供たちは、たくさんの旗も作りました。これは、9月9日にオーストラリアの子供たちとオンライン交流をした後、園内に掲示してある世界地図を見ながら、自分の好きな国旗を描いたものです。オンライン交流には、年少さくら組の子供たちも一緒に参加しました。日本とオーストラリアの子供たちみんなで、英語で歌ったり手遊びをしたりしました。また、オーストラリアの先生に絵本を読んでもらったり、赤羽幼稚園の先生が折り紙を教えたりしました。遠いオーストラリアの子供たちと互いに手を振り合い、笑顔で交流を終えました。

また、今年度は運動会前に「かけっこ教室」を行いました。近隣のスポーツクラブのインストラクターを講師にお招きし、講堂を使って実施しました。走ることは運動の基本です。様々な動きを体験し、速く走るコツを教えていただきました。最後にリレーをし、子供たちは、体を動かす楽しさや、勝負の面白さや悔しさを感じていました。

幼稚園の子供たちが体育館で練習を頑張っていることを聞き、小学生が応援に来てくれました。小学生が応援してくれると、子供たちは、いっそう手足を伸ばして大きく踊ったり、速く走ったりしていました。日頃から交流している5年生は、保護者の代わりになって親子競技の練習をしてくれました。応援される幼稚園の子供たちも、応援する小学生も、どちらも嬉しそうな笑顔でした。運動会当日は、ご家族や地域の皆様など、笑顔がさらに広がることでしょう。ぜひ、本園の運動会にお越しください。



